

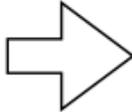
M I U 通 信

ようやく今年の猛暑も終息して秋の気配が感じられるようになってきました。とくかく今年は暑かったですね！紅葉の美しい季節になったら今年こそは観光と温泉に行こうと思います。

2024年10月1日からの医療DX推進体制整備加算（一部変更について）

マイナンバーカードの保険証利用率に応じて3つの区分（8～11点）に分かれました。

令和6年6月～9月		
医療DX推進体制整備加算	8点	



令和6年10月～		
医療DX推進体制整備加算1	11点	
医療DX推進体制整備加算2	10点	
医療DX推進体制整備加算3	8点	

2024年10月以降、マイナ保険証の利用率は下表のように順次基準が引き上げられていくことが予定されています。

適用時期	2024年10月～12月	2025年1月～3月
加算1	15%	30%
加算2	10%	20%
加算3	5%	10%

2025年4月以降の利用率は、今後の動向に応じて2024年末に設定される予定です。

今後もマイナ保険証の利用率が医療機関に関わることを踏まえ、利用率が何の数字をもとに算出されているのか確認していただくようになります。

具体的には、以下2つの式で利用率が算出され、支払基金から通知されています。

(1) レセプト件数ベース利用率（2ヶ月後に把握が可能）

＝マイナ保険証の利用者数の合計÷レセプト枚数

(2) オンライン資格確認件数ベース利用率（1ヶ月後に把握が可能）

＝マイナ保険証の利用件数÷オンライン資格確認等システムの利用件数

原則 (1) の計算式を用いて、実績とします。ただし、2025年1月適用分までは、経過措置として、(1) と (2) のうち、高いほうの利用率を実績として用いることが可能とされています。

iOS 18新機能「車両モーションキュー」

先日、「iOS 18」がリリースされました。大きなアップデートとしては、本誌でも何度か取り上げている「Apple Intelligence」と呼ばれるAI機能の追加や、「思うままに。自由に。」と公式で謳われているように、ホーム画面やコントロールセンターのカスタマイズ性が向上したことなどが挙げられます。

ここで紹介するのは乗り物酔いを軽減する「車両モーションキュー」機能です。表示オンに設定すると、画面の端に点が現れ、これらの点によって乗り物酔いが軽減されるようです。自動表示に設定すると、車両の動きを検出したときに画面の点が現れ、動きが止まると消えるようです。しばらくは自動表示にして、この新機能を試してみようと思います。



設定方法：設定アプリ > アクセシビリティ > 動作 > 車両モーションキューを表示

MacOS15「Sequoia」リリースされました



現地時間9月16日にリリースされたmacOS 15 SequoiaはiPhoneとのミラーリング機能など便利な新機能が多く搭載されていますが、その一方でOSのバージョンアップによる不具合も多く発生している様です。ネットワークやファイアウォール関連などで主に問題が発生しており、インターネット/Wi-Fiにつながらなくなる問題や多くのユーザを持つアプリ、ChromeやFirefoxでも不具合が発生しているようです。特にFirefoxではmacOSのファイアウォールに自動でブロックされて解除されな

い問題があり、現状ではmacOSのファイアウォール設定をオフにするしかないそうです。ウイルスセキュリティソフトの「ESET」は最新じゃないバージョンでSequoiaをインストールするとネットワークが接続できない問題や「Sophos」ではアップデートが出来なくなる不具合等、今回のOSはサイズが12.1Gと大容量と言う事もあり多くの問題がある様です。

またプリンタやスキャナ等のメーカーはいつもは正式リリース前から対応ドライバを公開する事が多いのに、今回は確認した限りSequoia対応のドライバはアップされていません。日医のORCAクライアント5.0も起動しませんでした。

ちょっと今回ばかりは15.2くらい迄はアップデートしない方が良さそうです。

Sequoiaのリリースと同時に発売されたMacの新商品は今回ないので、2024年9月末時点のMacは全てOS14Sonomaにダウングレード可能と言う事になります。